

香りを可視化する「アロマビット社」に出資 ～五感に訴える空間の創出に向け投資を加速～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、車室空間開発における新しい価値を創出するため株式会社アロマビット（本社：東京都、代表取締役社長：黒木 俊一郎）への出資を決定しました。

同社はこれまで目に見えなかった香り・ニオイの可視化を実現するニオイイメージングセンサーの開発・生産とそのデータをデータベース化することで革新的なソリューションを提供しております。

自動車産業が「100年に一度の大変革期」を迎えているなか、当社グループは、CASE^{※1}やMaaS^{※2}といった技術の進化や、自動車に対する価値観の変化に対応すべく、技術の開発を進めています。例えば、自動運転技術の進化に対しては、自動運転レベル3・4を想定した快適な時間と空間を提供する事が不可欠であり、人の五感の一つである香りは将来の車室空間開発における重要な要素の一つであります。

今回の出資により、アロマビット社と連携することで当社がインテリアスペースクリエイターとして移動空間の新しい価値を生み出していきます。

なお、当社は昨年4月にスタートアップ企業との協業を推進する組織「ビジネスインキュベーション室」を設立しましたが、今後もコーポレートベンチャーキャピタルを通して、外部の技術や知見を積極的に取り入れながら新たな価値を創造していきます。

社名	株式会社アロマビット
所在地	東京都中央区銀座七丁目13番6号
代表者	代表取締役社長 黒木 俊一郎
設立	2014年2月10日
資本金	1億円(2022年3月末現在)

※1 Connected, Autonomous, Shared, Electric :

コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化

※2 Mobility as a Service :

マイカー以外のすべての交通手段によるモビリティ(移動)を一つのサービスとして捉え、シームレスにつなぐ、新たな「移動」の概念